

STEP WGN [6AA/5BA-RP] "RESONATOR"

取付説明書

DAMID
Styling Effect

FACE CHANGE KIT

フェイスチェンジキット

取付手順 ■取り付け前に必ずPAGE 6の注意事項をお読みください■ ※ ガソリン車の場合：と明記されている箇所は6ページ目を参照して下さい。

手順1. 下図を参考に、車両の純正部品を取り外します。(サービスマニュアルに従って取り外して下さい。)※左右共外します。★再利用します。 手順2. 下図を参考に、[1]ボンネットカバーに[44]透明保護テープを貼り付けます。

図1 ミリ波レーダー★ (Hマークエンブレム、レーダーユニット)

フロントグリル
ヘッドライト※
リテーナー※
フロントバンパー
センサー※★
フォグランプ※★
カメラ★
ナンバープレート★

リテーナー

スーパーダの場合：純正ハーネスを別途購入して下さい。
純正品番 ●マルチビューカメラ有り 32206-3T0-J10
○マルチビューカメラ無し 32206-3T0-J00

スーパーダの場合：インナーフェンダーのパーツを外します。

※再利用しません。

リベットを3ヶ所切って外します。

図2 ボンネットカバーを仮置きして[18]ボンネットステー取付位置の中心を基準に貼り付け位置を決めます。

[18]ボンネットステー取付位置の中心

35mm 35mm 70mm

ボンネットを一度外します。

貼り付け面を清掃脱脂して、車両ボンネットの端部に[44]透明保護テープを貼り付けます。

20mm 70mm

[44]透明テープ貼り付け位置

※仮置きした際に両面テープの貼り付け位置を確認しておき、[1]ボンネットカバーを外した後に車両ボンネットの両面テープ貼り付け面を清掃脱脂して、[47]PACプライマーを塗布して十分乾燥させます。

手順3. 下図を参考に、[1]ボンネットカバーを取り付けます。

図3

① [1]ボンネットカバーの両面テープの剥離紙を2~3cm程剥がして、外側に出してマスキングテープで貼り付けておきます。

各剥離紙を剥がして外側に出します。

中心にカッターで切れ込みを入れ、剥離紙を左右に剥がします。

各剥離紙を剥がして外側に出します。

リベット

② ボンネットを下ろした状態で[1]ボンネットカバーを合わせてボンネット後方の両面テープの剥離紙を引き抜いて圧着させます。
※必ずボンネットを下げて作業を行って下さい。ボンネットを上げてサポートロッドで支えた状態だとボンネットが歪んだ状態になる可能性があります。

※左右共通作業

③ ボンネットを上げた状態で前方の両面テープの剥離紙を引き抜いて圧着させます。

⚠ ボンネットを閉める場合は高い位置から落とさないよう注意して下さい。

♠： [1]ボンネットカバーを車両ボンネットに合わせる際、下図の位置を基準にします。

ボンネットカバー末端

R止まりに合わせます。

ボンネット

④ [18]ボンネットステーを取り付けます。

[9]トラスボルト (M4×10)

[1]ボンネットカバー

[18]ボンネットステー

FACE CHANGE KIT

フェイスチェンジキット

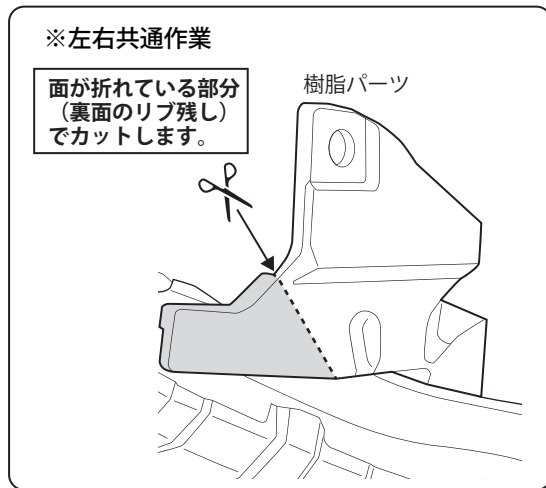
手順4. 下図を参考に、車両の樹脂パーツをカットします。また、車両のフレーム中央に[53]スポンジスペーサーを貼り付けます。更に[2]フロントバンパーのナンバー取付位置裏面の図示部分に[54]スポンジスペーサーを貼り付けます。

図4

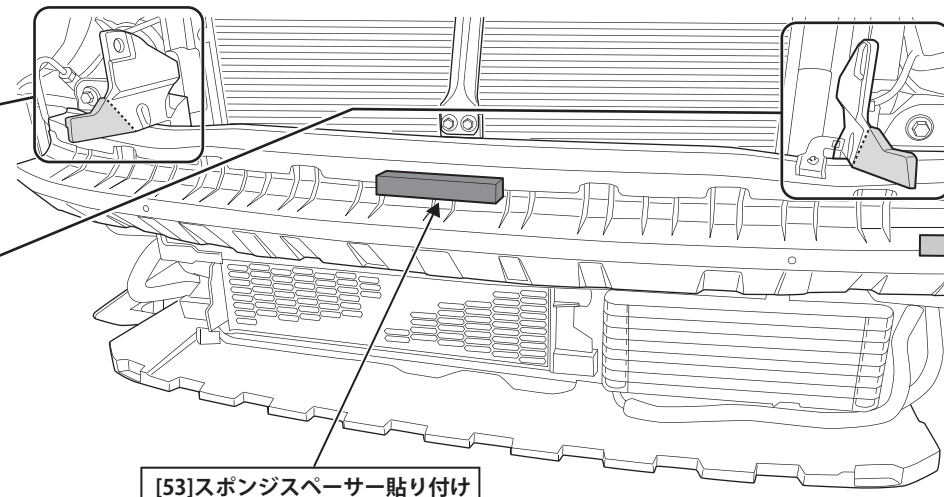
※左右共通作業

面が折れている部分
(裏面のリブ残し)
でカットします。

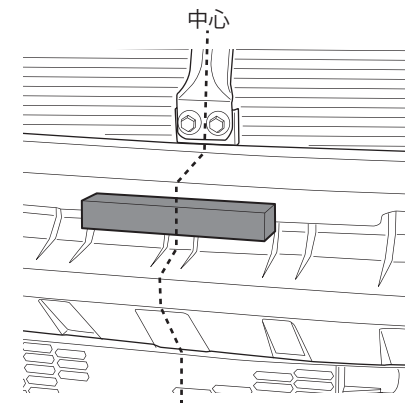
樹脂パーツ



[53]スポンジスペーサー貼り付け
(20×25×130)

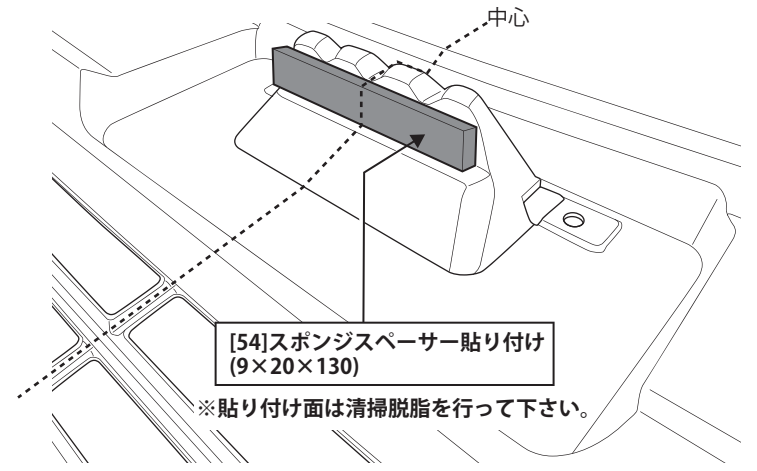


[53]スポンジスペーサー貼り付け位置



※貼り付け面は清掃脱脂を行って下さい。

[2]フロントバンパー
ナンバー取付位置裏面



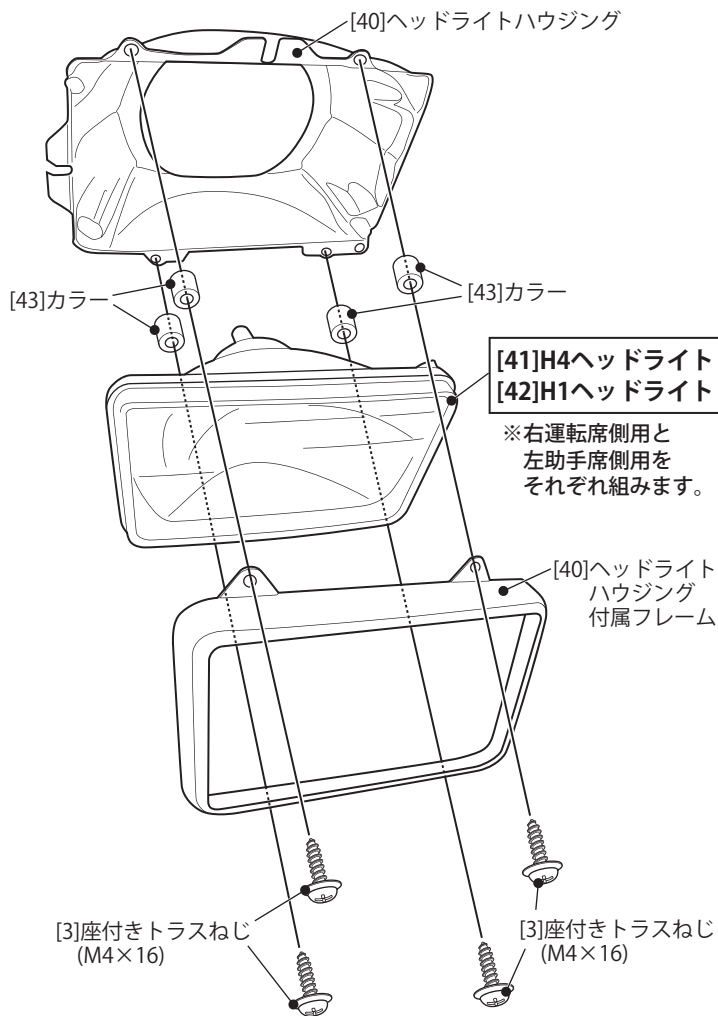
[54]スポンジスペーサー貼り付け
(9×20×130)

※貼り付け面は清掃脱脂を行って下さい。

手順5. 下図を参考に、各ヘッドライトを[21]ヘッドライトブラケットに組み込みます。以下ヘッドライトASSY

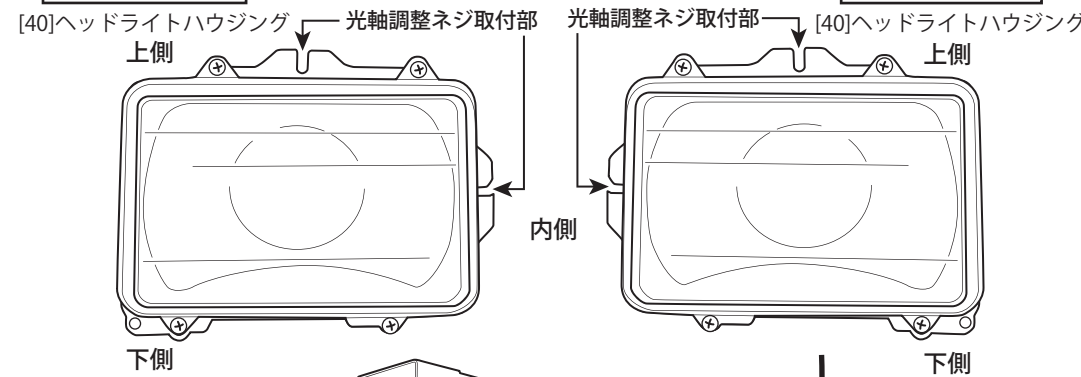
図5

[40]ヘッドライトハウジングに[41] H4ヘッドライトと
[42] H1ヘッドライト(ハイビーム専用)を取り付けます。



RH: 運転席側

LH: 助手席側



図はLH側
[21]ヘッドライトブラケット
LH: C826 RH: C-827

☆印: 角穴に[40]ヘッドライトハウジング
付属のグロメットを差し込みます。
※緩まないようキツめの寸法になっ
ています。
しっかりと押し込んで下さい。

上下左右それぞれ取り付けます。
上側: [41] H4ヘッドライト
下側: [42] H1ヘッドライト
(ハイビーム専用)

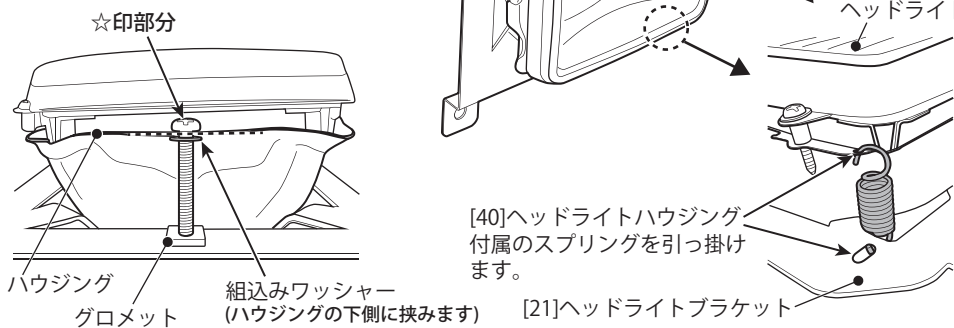
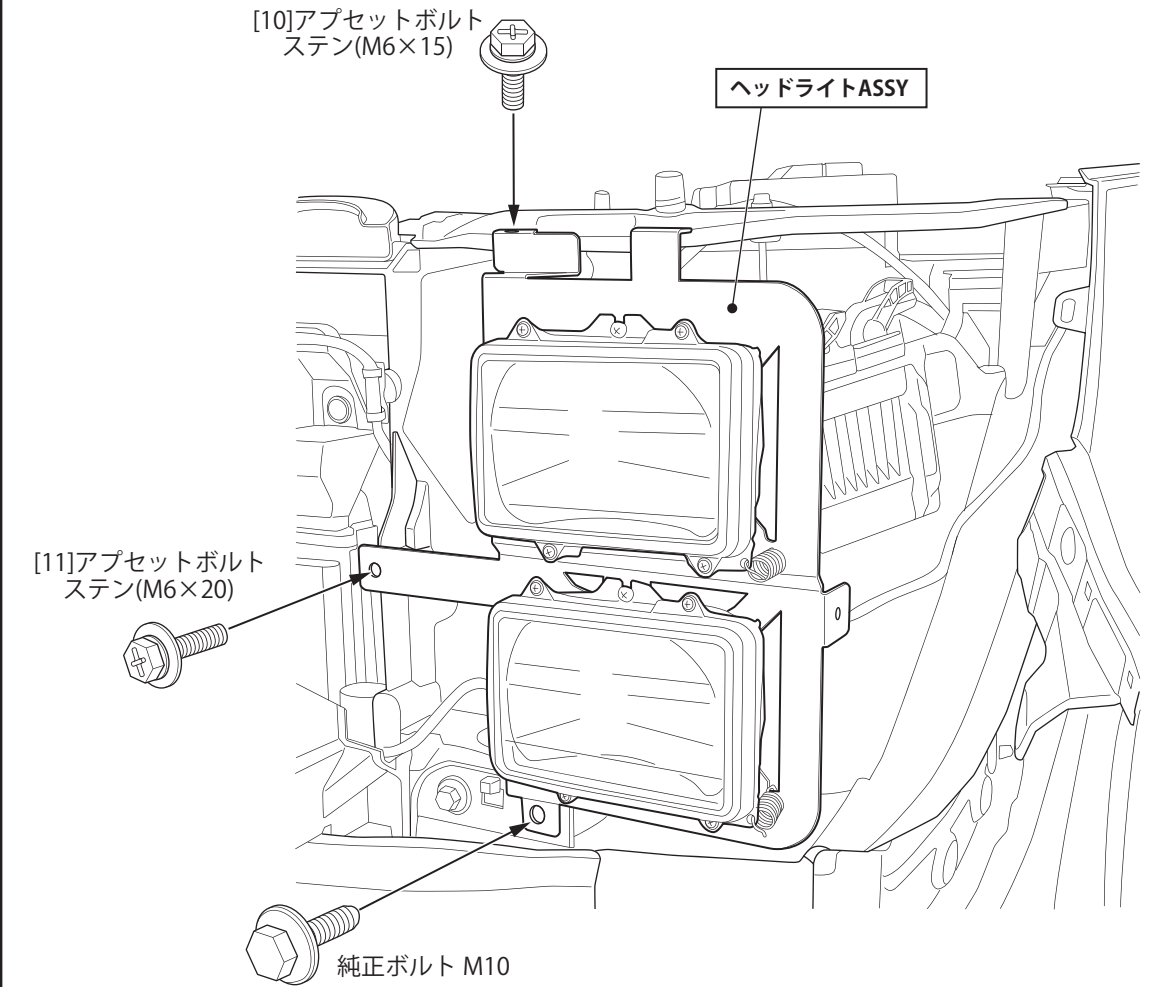


図6 ※左右共通作業 図はLH助手席側

ガソリン車の場合: 6ページ目の図⑥を参照して下さい。

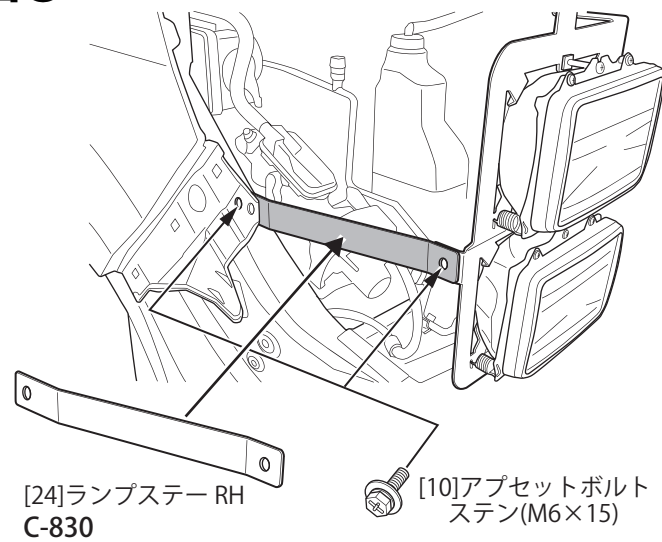


FACE CHANGE KIT

フェイスチェンジキット

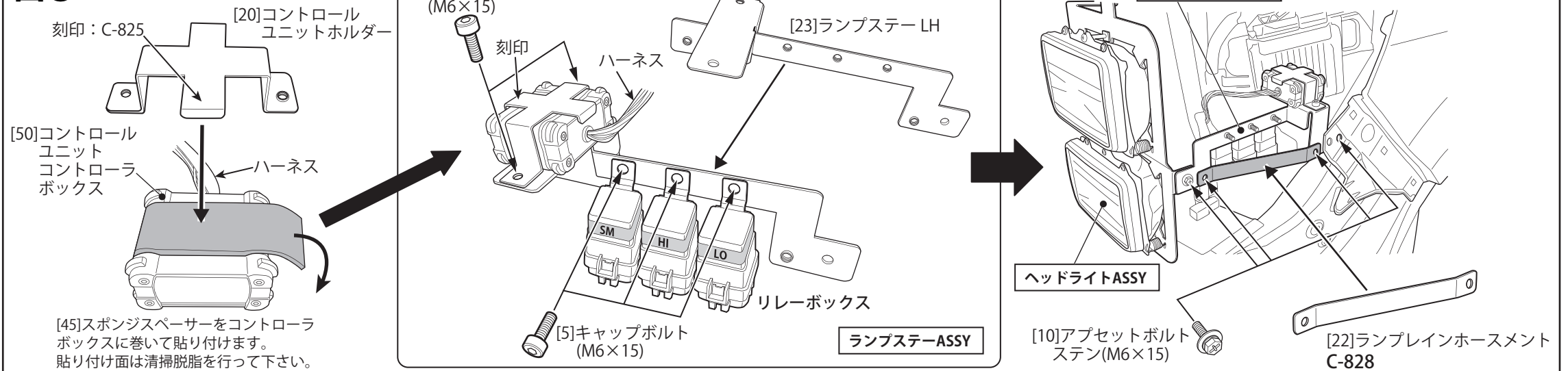
手順7. 下図を参考に、[24]ランプステーRHを取り付けます。

7 ※図はRH運転席側



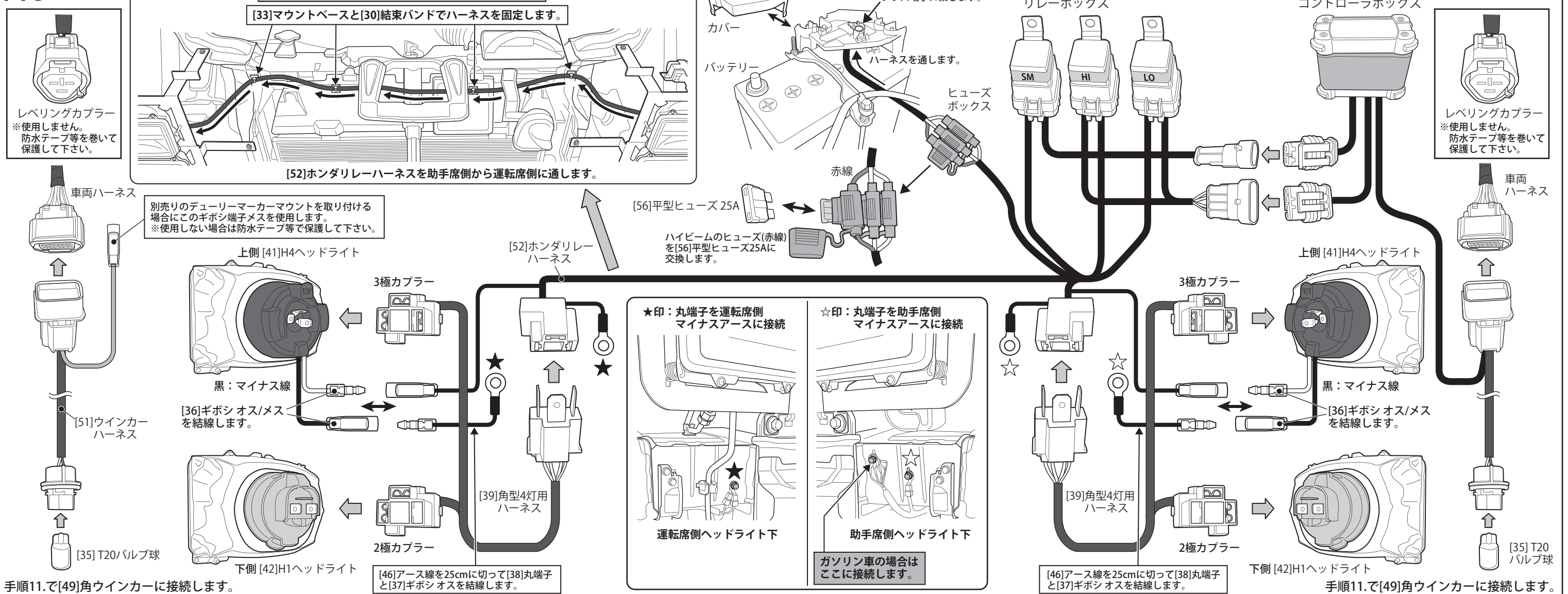
手順8. 下図を参考に、ランプステーASSYを助手席側のヘッドライトASSYと車両の間に取り付けて[22]ランプレインホースメントを固定します。

8 ※図はLH助手席側



手順9. 下図を参考に、ハーネス類を車両に取り付けます。

9



FACE CHANGE KIT

フェイスチェンジキット

手順11. 下図を参考に、[2]フロントバンパーを取り付けます。

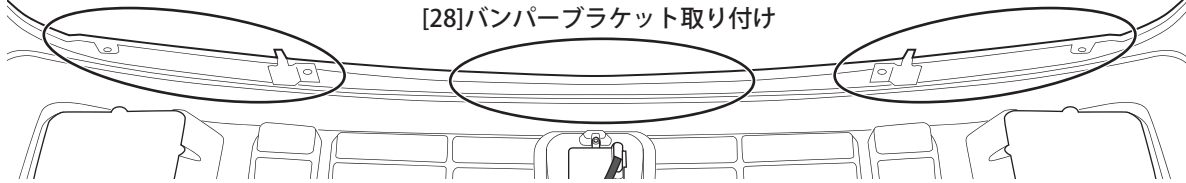
11

フロントバンパー裏面上部に[28]バンパーブラケットと[27]バンパー補強プレートLH/RHを貼り付けます。

[27]バンパー補強プレート取り付け

[27]バンパー補強プレート取り付け

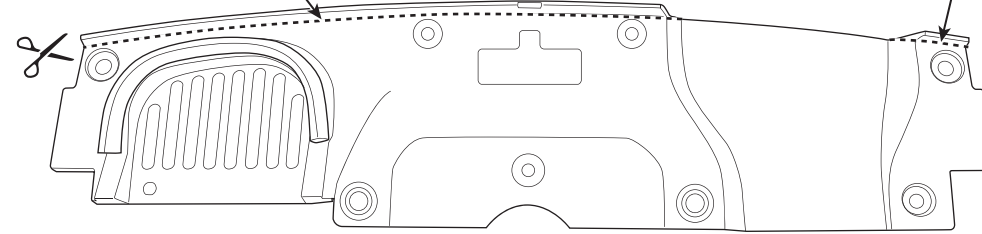
[28]バンパーブラケット取り付け



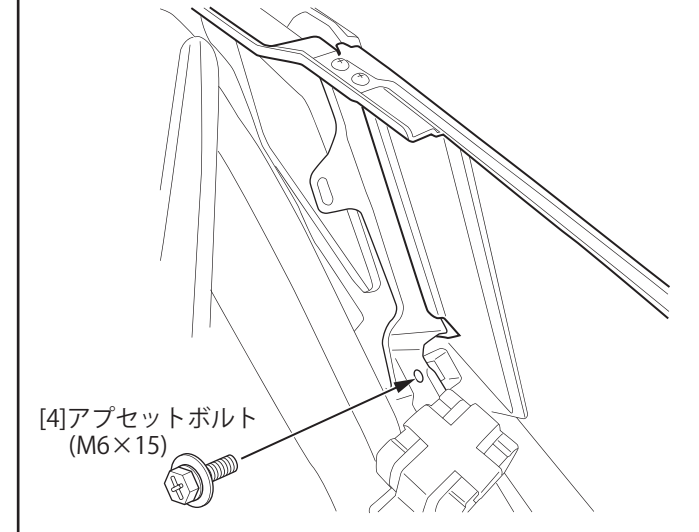
フロントバンパー上部の樹脂パネルを点線の位置でカットします。

カットします。

カットします。



バンパーの内側から[4]アプセットボルト(M6×15)で固定します。バンパーとフェンダーの面さを見ながら締め込んで下さい。

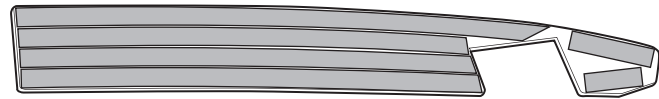


[4]アプセットボルト(M6×15)

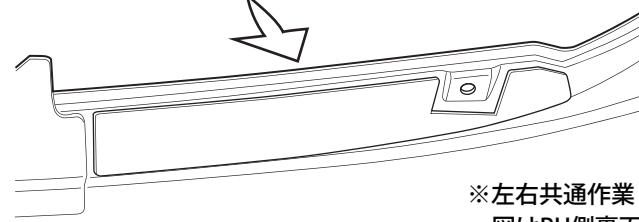
手順10.でバンパーに取り付けた[13]スピードナット(M6)に固定します。

[27]バンパー補強プレート取り付け

[27]バンパー補強プレートLH/RHに[29]両面テープ(1.2mm厚)を貼り付けます。
※貼り付け面は清掃脱脂を行い[47]PACプライマーを塗布して下さい。



[32]バンパー補強プレート RH



※左右共通作業
図はRH側裏面

純正クリップ

純正クリップ

純正クリップ

[14]平ワッシャー(M10)

[14]平ワッシャー(M10)

[6]フランジキャップ
ボルト(M6×15)

[10]アプセットボルト
ステン(M6×15)

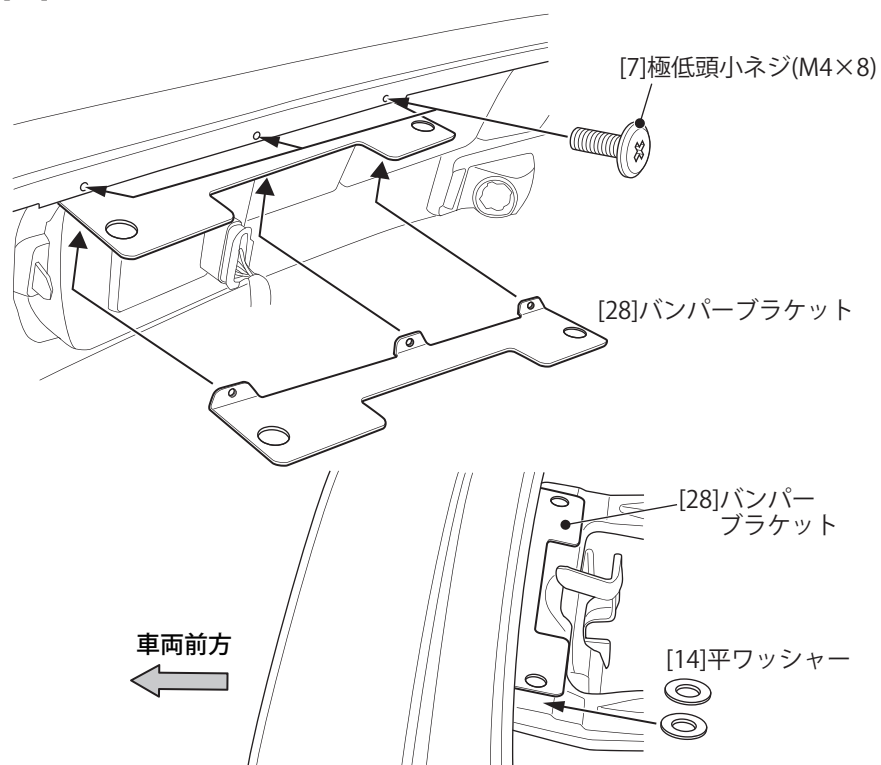
[6]フランジキャップ
ボルト(M6×15)

[10]アプセットボルト
ステン(M6×15)

[17]平ワッシャー
(M6)

[17]平ワッシャー
(M6)

[28]バンパーブラケット取り付け



[7]極低頭小ネジ(M4×8)

[28]バンパーブラケット

[28]バンパー
ブラケット

[14]平ワッシャー

車両前方
←

※バンパーを車両に取り付ける際、[28]バンパーブラケットのLH側の穴と車両取付部に隙間が生じる場合は[14]平ワッシャーを何枚か挿入し、調整して下さい。

純正スピード
ナット

純正ボルト

純正ボルト

ナンバープレート移設

純正クリップ

純正ボルト

純正クリップ

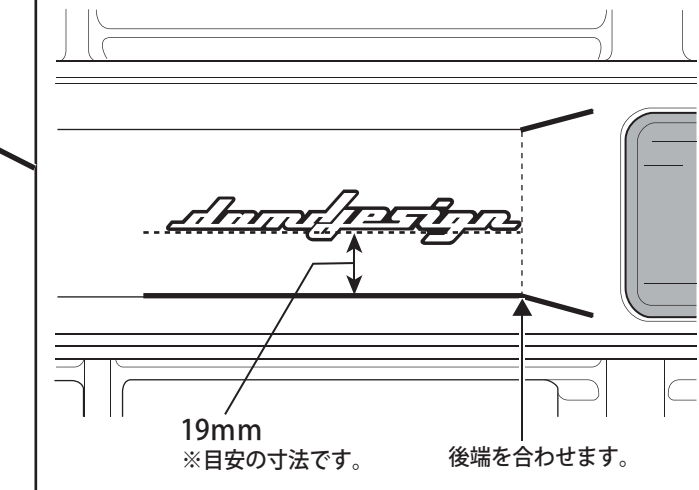
※左右共通

車両に[2]フロントバンパーを取り付けます。各配線も接続して点灯、光軸調整、機能確認などを行って下さい。

[4]アプセットボルト(M6×15)

純正ネジ

[58] ダムドデザインエンブレムを貼り付けます。
※貼り付け面は清掃脱脂を行って下さい。



19mm

※目安の寸法です。

後端を合わせます。

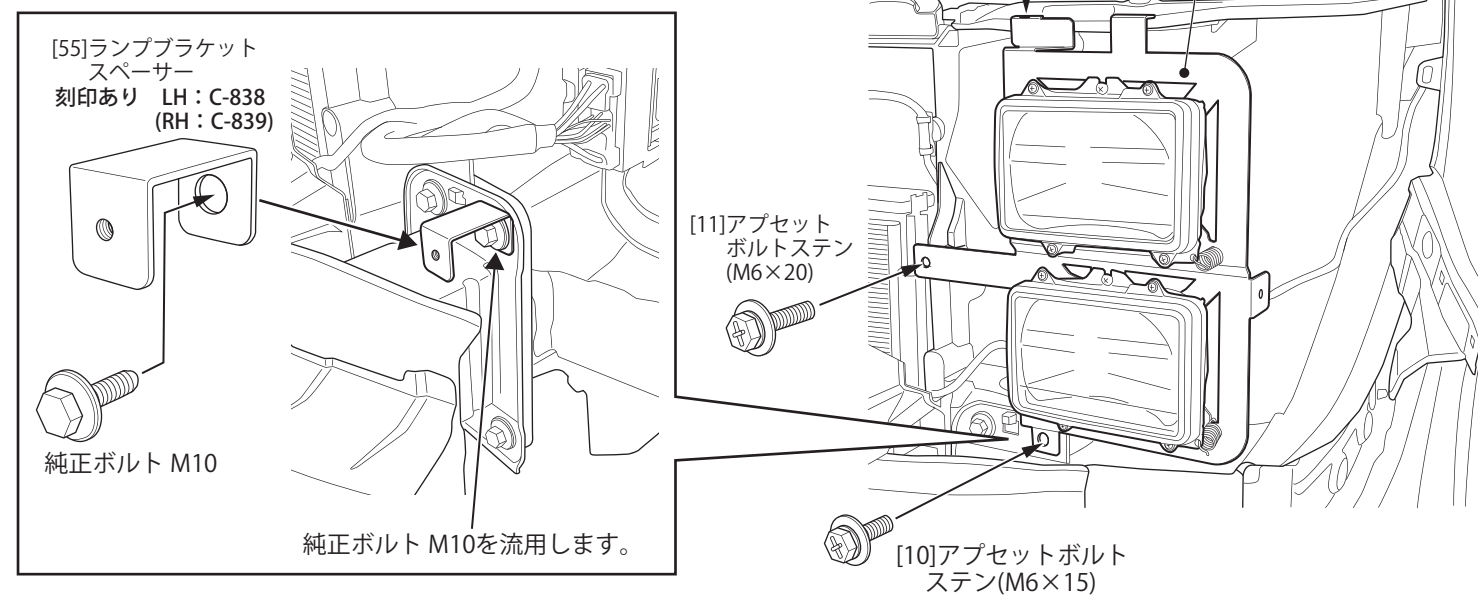
FACE CHANGE KIT

フェイスチェンジキット

ガソリン車の場合：手順6.下図を参考にヘッドライトASSYを車両に取り付けます。

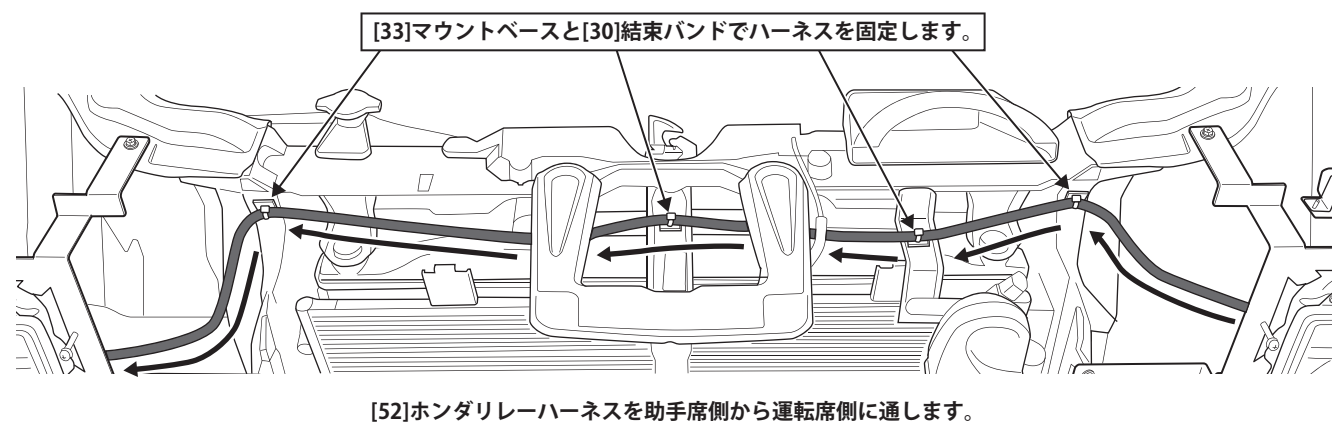
12 ※左右共通作業 図はLH助手席側

●ヘッドライトASSYの下部取り付け箇所には[55]ランプブラケットスペーサー LH/RHを取り付けてからヘッドライトASSYを組み付けます。



ガソリン車の場合：手順9.下図を参考にハーネス類を車両に取り付けます。

13 ガソリン車の場合、eHEV車と内部形状が異なるのでマウントベースを下図の位置に貼り付けます。



- 注意事項 -

DAMD
Styling Effect

本注意事項は作業前に必ずお読みいただき、終了後はお客様へお忘れ無くお渡し下さい。

- 全般的注意事項及び、開梱時確認事項 -

- ・本注意事項及び取付説明書の記載事項を守らなかった為に発生した不具合につきましては、責任を負いかねますので予めご了承下さい。
- ・開梱後、すぐに製品及び梱包内容等の確認を行って下さい。塗装/加工後、製品取り付け後の交換及び返品はお受け出来ませんので予めご了承下さい。
- ・本製品の取り付けの際、必ず仮合わせを行い取り付け位置を確認して下さい。

- 安全に関する注意事項 -

- ・本製品を取り付けの際、必ず車両を平らな場所に停めて安全に作業を行って下さい。
- ・サイドブレーキを掛け、必ずエンジンを停止させて下さい。
- ・エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行わないで下さい。また、マフラーやエキゾーストパイプが十分に冷えた状態で作業を行って下さい。
- ・作業は2名以上で行うことをお奨めします。

- 作業前及び作業中の一般的注意事項 -

- ・本製品を取り付ける前に車両の取り付け部分を洗浄し、汚れや埃を除去して下さい。
- ・ボルト類の締め過ぎによる製品の破損を防ぐ為、取り付け作業は必ず手締めで行って下さい。エアツールや電動工具による締め付けは絶対に行わないで下さい。
- ・取り外した部品の紛失や傷付き、油脂などの異物付着が無いよう十分に注意して下さい。
- ・製品の脱落、改造、誤使用等によるクレーム及び故障や事故損害等について弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。
- ・各取付説明書は各ページの右上に記載の日付時点での車両情報を元に制作しております。車両を購入された時期によってはマイナーチェンジ等により純正車両の形状変更、装備品追加等がある場合がございます。取り付けに際し、説明書に記載のない構造物があったり取り付けに支障をきたす事象がありましたら、取り付け作業を中止いただき弊社までお問い合わせをお願い致します。

- 塗装に関する注意事項 -

- ・塗装の際は#400～#600程度のサンドペーパーで十分に足付けを行い、表面を整えた後に塗装をして下さい。
- ・樹脂製品は、50℃以上の温度での焼付塗装は絶対に行わないで下さい。
- ・塗装の際は使用する塗料の注意書に従い、下処理、塗装を行って下さい。

- 両面テープ、粘着テープに関する注意事項 -

- ・ボディコート等を施工されている車両は、接着効果が十分に発揮出来ません。コンパウンド等を使用し、接着部分のボディコート被膜を完全に除去して下さい。
- ・両面テープは外気温が15℃以下になると接着力が低下します。必要に応じて両面テープ及び接着面をドライヤー等で温めてから施工して下さい。
- ・両面テープの接着時は、圧着を十分に行って下さい。なお、施工後24時間は洗車や高速走行は控えて下さい。
- ・両面テープ等は再使用しないで下さい。

- PACプライマーに関する注意事項 -

- ・塗布後は十分に乾燥させて下さい。
- ・塗布する際、貼り付け箇所からプライマー液がはみ出さないように注意して下さい。
- ・はみ出した場合は脱脂剤で素早く拭き取って下さい。はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

- 電装系に関する注意事項 -

- ・電装品が関係する製品の場合、必ずバッテリーのマイナス端子を外して作業を行って下さい。
- ・取り付け作業後は、必ず電装品の作動確認及び灯火装置類の点灯確認、光軸調整を行って下さい。
- ・取り付け作業終了後、脱着・分解した部位により、再設定・調整(エイミング)が必要になる場合があります。メーカーが発行する該当車両の修理書に従い、各部の点検・調整・設定を行って下さい。

- 使用時の注意事項 -

- ・外装部品の場合、自動洗車機の使用は製品の破損を招く恐れがあります。絶対に使用しないで下さい。
- ・車両下面に取り付ける製品の場合、製品下端と地面との距離が近くなっています。段差、縁石、地下駐車場出入口、輪留め等に干渉する恐れがありますので破損させないように注意して下さい。

DAMD Inc.

株式会社 ダムド
〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-1
TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266
http://www.damd.co.jp